

人権・平和・環境などの地球的課題がテーマの参加型学習。特に日本と世界とのつながりを「持続可能な開発」をキーワードに考える。

日本とコリアの過去・現在・未来



～共に生きる隣人として出会いなおす～

今年には戦後80年、「日韓条約」から60年の節目の年です。この間日本は、植民地支配に対する謝罪や補償について、真摯に向き合ってきたのでしょうか。今では幅広い世代でK-pop・韓国ドラマなどを楽しんだりコリア語を学んだりするようになった一方で、歴史を学び、語ることを避ける傾向も同時に存在します。日本と朝鮮半島との関わりや日本とコリアの近現代史を学びなおし、共に東アジアの平和と友好を築く隣人となれるように、一人の市民としてできることを考えていきましょう。

講師：太田 修さん（同志社大学グローバル・スタディーズ研究科）

日時：2025年 **12月20日(土)** 16:00～**21日(日)** 12:00

場所：関西セミナーハウス（裏面に地図）



← 申込フォーム
が開きます。

参加費：13,500円（1泊夕朝食込み、消費税、京都市宿泊税200円込）

- * 宿泊は、2～3名1室を基本とします。個室ご希望の場合+1,000円ご負担ください。（申込の際ご希望をお知らせください。）
- * 2日目昼食ご希望の方は申込時にご予約ください。（1,150円）
- * Webサイト（申込フォーム）、Fax（裏面書式）、メール、電話等でお申込みください。
- * 申込締切：12月14日(日) [定員20名程度]（締切日以降は、お問い合わせください。）
- * 部分参加については事務局にお問合せください。
- * 前日以降の取り消し、ご変更は、キャンセル料がかかることがあります。

太田 修 おおた おさむ

同志社大学グローバル・スタディーズ研究科教員。朝鮮現代史、近現代日朝関係史専攻。

主な論著に「独裁と民主の相克」（『アジア人物史 第12巻 アジアの世紀へ』集英社、2024年）、『〔新装新版〕日韓交渉—請求権問題の研究』（クレイン、2015年）、『朝鮮近現代史を歩く—京都からソウルへ』（思文閣出版、2009年）、編著に『植民地主義、冷戦から考える日韓関係』（同志社コリア研究センター、2021年）などがある。

◎ セミナー当日のタイムテーブル

【1日目】 15:30 ~ 受付

16:00 ~ 第1セッション「日韓条約とは何だったのかー基本条約と請求権協定を中心にー」

- ・ 出会いのワーク
- ・ ミニワーク
- ・ 太田さんのお話
- ・ はなしあいと質疑応答

セミナー期間中、
開発教育関連書籍
の販売があります。



18:00 ~ 夕食/チェックイン

19:00 ~ 第2セッション

「自分史から見たコリアと日本、東アジアーなぜ朝鮮史を研究することになったのか」

- ・ ミニワーク
- ・ 太田さんのお話
- ・ はなしあいと質疑応答



21:00 ~ 交流会

【2日目】 8:00 ~ 朝食/チェックアウト

9:00 ~ 第3セッション「1950年代の在日朝鮮人『特権』論について」

- ・ ミニワーク
- ・ 太田さんのお話
- ・ はなしあいと質疑応答



12:00 終了予定

◇ 2026年度 開発教育セミナー にもどうぞご期待ください。

* 各プログラムの詳細・最新情報は、当センターウェブサイトにも
随時掲載いたします。



<主催>

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー
関西セミナーハウス活動センター

<http://www.academy-kansai.org>

〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23

電話 075-711-2117

FAX 075-701-5256

Eメール office@academy-kansai.org

所長 神崎 清一

担当 都木 (とき)



ウェブサイト



[2025年度 第5回 開発教育セミナー申込書]

* 地下鉄の最寄駅は松ヶ崎駅ですが、タクシーは北山駅、北大路駅が便利です。

(フリガナ)		
名前	所属	
住所〒		
電話 ()	-	FAX () -
電子メール:	@	
◎宿泊室 1. 相部屋でよい 2. 個室希望 3. その他ご希望:		